

### 学生の半数が奨学金を

「奨学金」というイメージは、本来は学業に優れているにも関わらず経済的な理由等で進学が困難な方が対象で、少数の学生だと思っていたのですが、今や半数以上が奨学金を受けている状況となっていますが、問題なのは、学費高騰が続いていることにより、卒業

## 驚くべき多大な負担で人生が狂う現実!!

# 求められる奨学金の充実を

### 結婚を躊躇する一因にも

先日NHKの特集番組で、奨学金の返済で生活が圧迫され、結婚もできないという現実が描かれています。若者の姿が映し出されていました。国立社会保障・人口問題研究所の調査結果によると、独身者のうち男性の7割、女性の6割に交際相手がいらないという中には、経済的理由が主である方も少なくなく、国全体での奨学金への考え方を問い直すべきだと思います。

ここで衝撃的な数字を見てください。国公立大学の授業料等の推移で、昭和50年度から平成26年度までの40年間に、国立大学で授業料・入学科が約9.5倍、公立（県立）大学では17.7倍、私立大学では4倍になっており、国立大学と公立大学の授業料はほぼ同じで

### 学費値下げを広島県から

家庭の所得が上がらない中での授業料値上げは現実的ではありません。もはや奨学金なしには大学に行けない世帯は半数を超えました。15年後には、国立大学の授業料が年100万円近くになるとの試算もあります。

このままでは結婚だけでなく、次世代に教育費をかけるどころか、育てられない、産めないということにもなりかねないと思います。

広島県で出来ることを提案していますが、県立大学の授業料は年間53万5800円です。現在の学生数は約25000名なので、10万円軽減したら約2億5000万円減です。一方、大学に毎年補助しているのが約36億円で、その約2億5000万円の負担を行えないのかというものです。宇品に建設予定案のサッカースタジアムに何十億円かけることに必然性を感じません。広島県から変えていこう、安心して結婚できる環境にしていこうというのが、私たちの意見です。

と同時に莫大な借金を背負わなければならない現実です。

返済は概ね15年なので、22歳で卒業すると37歳です。3百万円借りると、30歳にはまだ奨学金返済だけで150万円程度残っており、これでは生活に余裕が見出せません。また、返済を親が行っている家庭も大変なことになっていることから、改善を求めています。

ですが、公立大学の入学費が10万円高くなっています。私大は、運営費用への国の補助金が、財政難、私大の定員増などで、学生への補助金はピーク時の6割に減り、平成26年には9.9%になっています。



昨年11月に公表されたOECD（経済協力開発機構）加盟国のGDPに占める教育への公的資金の支出割合は、加盟国32か国中で最下位（5年連続）でした。加盟国の大部分は、大学は無料・無償で、ほとんどが経済的に学びやすい環境となっているのです。

年度	国公立大学の授業料等の推移					
	国立大学		公立大学		私立大学	
	授業料	入学科	授業料	入学科	授業料	入学科
昭和50	円	円	円	円	円	円
51	36,000	50,000	27,847	25,068	182,677	95,584
52	96,000	↓	66,582	74,220	221,844	121,888
53	144,000	60,000	78,141	80,152	248,066	135,205
54	↓	↓	110,691	90,909	286,568	157,019
55	180,000	80,000	134,618	104,091	325,198	175,999
56	↓	↓	157,412	119,000	355,156	190,113
57	216,000	100,000	174,706	139,118	380,253	201,611
58	↓	↓	198,529	150,000	406,261	212,650
59	252,000	120,000	210,000	167,265	433,200	219,428
60	↓	↓	236,470	178,882	451,722	225,820
61	↓	↓	250,941	179,471	475,325	235,769
62	300,000	150,000	252,000	219,667	497,826	241,275
63	↓	↓	290,400	230,514	517,395	245,263
平成元	180,000	↓	298,667	261,639	539,591	251,124
2	339,000	185,400	331,686	268,486	570,584	256,600
3	↓	206,000	337,105	287,341	615,486	266,603
4	375,600	↓	366,032	295,798	641,608	271,151
5	↓	230,000	374,160	324,775	668,460	271,948
6	411,600	↓	405,840	329,467	688,046	275,824
7	↓	↓	410,757	357,787	708,847	280,892
8	447,600	260,000	440,471	363,745	728,365	282,574
9	↓	↓	446,146	371,288	744,733	287,581
10	469,200	270,000	463,629	373,893	757,158	288,471
11	↓	↓	469,200	375,743	770,024	290,799
12	478,800	275,000	477,015	381,271	783,298	290,815
13	↓	↓	478,800	383,607	789,659	290,691
14	496,800	277,000	491,170	387,200	799,973	286,528
15	↓	↓	496,800	394,097	804,367	284,828
16	520,800	282,000	517,920	397,327	807,413	283,306
17	↓	↓	522,118	397,271	817,952	279,794
18	535,800	↓	530,586	401,380	830,583	280,033
19	↓	↓	535,118	400,000	836,297	277,262
20	↓	↓	536,238	399,351	834,751	273,564
21	↓	↓	536,449	399,986	848,178	273,602
22	↓	↓	536,632	402,720	851,621	272,169
23	↓	↓	535,962	397,149	858,265	268,924
24	↓	↓	535,959	399,058	857,763	269,481
25	↓	↓	537,960	397,595	859,367	267,608
26	↓	↓	537,933	397,909	860,266	264,417
27	↓	↓	537,857	397,721	864,384	261,089
28	↓	↓	537,857	397,721	-	-

※公立と私立は平均値です。

## 平成28年度補正予算編成に対する提言

今回の補正予算編成にあたり、3つのポイントを知事に問い、県政に対する考えを求めました

**Q** 国が進めようとしている緊急経済対策事業は、広島県税収の増減等の詳細な内訳を把握し、本県経済の状況を細かく分析し選定する必要があります。

**A** 県内の景気は、全体としては緩やかな回復基調が続けていることから、本県では、国が8月に閣議決定した「未来への投資を実現する経済対策」に呼応し、一億総活躍社会実現への加速、21世紀型のインフラ整備、防災対策の強化など、将来の基盤となる社会資本整備に向けた投資を行う。

**Q** 国の経済対策事業が実施された場合、果を生み出すため、公共事業はもとより、事業の優先順位を定め、事前に設計の準備に取り組むなど、国の緊急経済対策に迅速に対応できる体制を整備すること。

**A** 社会資本未来プランでの事業別整備計画により計画的に整備を進めている。これまで国の経済対策等への対応に努めてきたが、引き続き効果的な経済対策が出来るよう体制整備に努めたい。

**Q** 各予算事業の成果目標は、実施事業の内容を踏まえて設定し、どのような成果を生み出そうとしているのか明らかにするとともに、目標を踏まえて事業の検証を行うこと。また事業の成果目標を掲げることが困難なら、事業中止や見直しを行うこと。

**A** ひろしま未来チャレンジビジョン（※1）の「目指す姿」実現のため、事業群（ワーク）の成果目標に対する仮説・目論見などを検証、評価した結果を踏まえ、各事業の再構築や拡充を行うPDC Aサイクル（※2）に基づく施策マネジメント（※3）を行っており、今後も続けていく。

### 広志会の所見

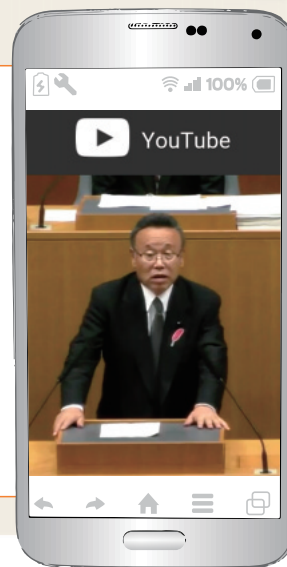
◆事業内容と成果目標の整合が取れていない補正予算要求事業が多々見受けられたり、指摘課題への回答内容が、いずれも明確なものではなく、まるで

### スマホで議会が見れます!



前回、我々の会派としては、本会議での採決の各議員の賛否の公表を、県議会ホームページだけでなく、議会広報誌「県議会だより」でも公表すべきだと要望していた。県議会一般質問などの本会議のYouTube（ユーチューブ）での配信が、この6月定例会から正式に決定しました！これ

によりスマホでも議会の一般質問を見ることが出来るようになりました。よりは身近な、分かりやすい県議会を目指し、今後はさらに常任委員会や特別委員会など全ての委員会も配信することも実現させていきたいと思っています。議会での議論を隠すことなく、「見える化」をどんどん進めていきますのでご期待ください。



「私たちは事業に肅々と取り組んでいます。何か？」とも感じる姿勢にがっかりしたものです。補正予算とは、本来の予算編成では不足する見込みから議会に上程するもので、これを踏まえ私たちは、補正予算を組むべき内容かどうか、そして事業内容と成果目標の整合性が乏しいのではないかと判断したから質問しているのです。分かりやすい回答を求めています。が、難解な行政用語などで議会をけむに巻くような姿勢は看過できません。補正予算も県民の貴重な税金には変わりなく、今後も厳しく改善を求めていきます。

### 【用語説明】

ひろしま未来チャレンジビジョン（※1）人口減少・少子高齢化、グローバル化の進展などの変化が進む中において、本県の目指す姿（将来像）を県民と共有し、一緒に新たな広島づくりを推し進めるため、平成22年に10年後の未来を展望して策定したビジョンです。  
PDC Aサイクル（※2）品質改善や経費削減、環境マネジメントなどで用いられる管理手法の一つ。Plan（計画）、do（実行）、check（評価）、act（改善）のステップを繰り返す。つねに不都合を改善しながら次の計画に周期ごとの成果を反映させて、業務の質を継続的に向上させていくことが特徴。  
施策マネジメント（※3）いろいろな資源・資産・リスクを管理し、効果を最適化・最大化する手法のこと。

**広志ひーちゃん**  
広志会のゆかいな仲間たち  
平成28年の出来事  
やっぱりカープの優勝じゃる!  
おめやっほひた!  
納得  
次はオバマ大統領広島訪問よ  
ほいで3つ目が...  
リオ五輪でメダルをとった水泳の金藤さん、陸上の山縣君といきたいが...年内までに...  
サッカースタジアム  
よう考えて決めてチャオダイ!!  
サインのお願い